

医療法人盟侑会 広報誌

# 盟侑だより

Vol.10

平成27年1月

医療法人盟侑会 島松病院

## Contents

- 新年のご挨拶
- 外来スケジュールのお知らせ
- 島松病院開設30周年を回想して
- 栄養科コラム
- 市民文化祭へ参加
- 全国介護老人保健施設大会
- 保育所さんぽ

## 行事暦

### 島松病院

1月 新年会  
2月 節分  
3月 ひな祭  
5月 花見

### アートライフ恵庭

1月 新年娯楽会  
2月 節分  
3月 寿司パーティー  
4月 ふれあいショッピング  
スイーツパーティー  
5月 アートライフ祭り  
6月 スプリングコンサート



新年あけましておめでとうございます。

当院は、統合失調症の急性期治療や高齢者精神障害などに重点的な診療を行っております。これまで、「引きこもり」や「抑うつ状態」と診断されることが多い統合失調症の初発や前駆症状への対応を強化してまいりましたが、その結果、入院には至らずに外来での加療を行う患者さんが増えています。また、認知症周辺症状に着目されがちな高齢者精神障害への対応についても強化してまいりましたが、「せん妄状態」や「その他の身体疾患に基づいた精神症状」などとの鑑別を要する患者さんも増えております。いずれも、近隣医療機関・地域生活支援実施機関などとの更なる連携を要する事案であります。近隣医療機関の御協力をいただき、医療連携は着実に進んでおります。

いわゆる「精神科救急診療」の重要性が強調されておりますが、その一方で、社会復帰が困難である患者さんも数多く存在しており、当院の療養環境を適切に提供してまいりたいと考えております。また、近年、認知症治療において美辞麗句を連ねた診療が注目を集めているようですが、当院は精神保健福祉法に基づいた精神科医療を提供し続けます。なお、自殺の原因となる精神疾患として、特に「うつ病」が取り上げられる傾向がありますが、統合失調症の自殺率が高いことを指摘しておきたいと思っております。

現在の診療体制ですが、従前より札幌医科大学医学部神経精神医学講座や内科学講座から医師派遣がなされております。現在、精神科医師7名(精神保健指定医6名、精神科専門医5名、精神科指導医5名)、非常勤内科医師4名が勤務しております。また当院医師は、日々の診療業務のみならず、他職種との連携を積極的にすすめ、論文・学会発表も行っております。

今後も、患者さんや御家族、周辺住民の皆さんからの御教示をいただきながら、恵庭千歳地区においてのみならず、近隣市町村における精神科医療の中核的役割を果たす病院としての精神科医療を提供していく所存です。

医療法人盟侑会 島松病院 院長 木村 永一

## 02 外来スケジュールのお知らせ

| 診療科目／曜日 |      | 月   | 火   | 水   | 木            | 金   | 土・日 |
|---------|------|-----|-----|-----|--------------|-----|-----|
| 午前      | 診療室1 | 齊 藤 | 渡 邊 | 小野澤 | 齊 藤          | 小野澤 | 休 診 |
|         | 診療室2 | 木 村 | 清 水 | 木 村 | 池 田<br>(出張医) | 清 水 | 休 診 |
|         | 診療室3 |     | 服 部 | 服 部 |              | 渡 邊 | 休 診 |

※土・日・祝日の診療は行っておりません。

## 03 島松病院開設30周年を回想して

新年あけましておめでとうございます。

当法人に昨年中に賜りました皆様からのご厚情に厚くお礼申し上げますとともに、本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、法人が運営する島松病院は、昨年6月16日に個人病院としての開設から満30周年の節目を迎えることができました。これまでに多くの皆様から賜りましたご支援・ご協力に對しまして改めてお礼申し上げます。いままでに訪問する機会のあった本州の精神科病院の中には開業から100年を超える病院もあり、その歴史の重さに目を見張る思いをさせられたものでしたが、北海道内においても創業100年を超える企業が数多く存在していたことを知り、それまでにあったであろう紆余曲折を乗り越えてこられた組織力の発揮に敬意を表すると同時に、私ども盟侑会が将来にわたって果たさなければならない地域貢献へのさらなる取り組みに想いを新たにしているところです。

病院での年末・年始の動静を振り返ると、まさに世情を反映した患者・家族の高齢化に象徴されるように、ご家庭でお正月を迎える入院患者さんの数がめっきり減ったように思われます。開院当初は、入院患者の半数以上が外出・外泊を繰り返していましたが、ここ数年に至っては当時の十分の一にも満たない状況ではないでしょうか。

「待ちに待って12月31日の午後に出かけた外泊で、もうじき年が明けようとする直前に職員と一緒に病院へ戻ってこられた患者さん」「楽しみにしていた外泊も家族の都合とばかりに、早々と帰院してこられた患者さん」「帰院予定を過ぎても戻らぬ患者さんの保護者からの連絡で、職員と警察・消防との連携で夜を徹しての搜索にもかかわらず、約1年経過後に残念な報告を受けることとなった患者さん」など、当時は家族関係や診療体制の未成熟さなども背景にあったのではと思い起こされる数々の出来事もあったものです。

昭和59年の開設当時、国内の精神科医療は、精神科病院の建築ラッシュがすでに終わった後でしたが、運営に当たって社会的な問題も決して少なくなかった時代でした。

いま、30年という時を経て、精神衛生法から精神保健法そして精神保健福祉法へと法整備が図られ、患者さんの人権を尊重する重要性が医療従事者の意識の中に根付いたことは当然のことですが大変喜ばしいことです。

昨年4月に改正精神保健福祉法が施行され、医療保護入院に際しての保護者制度の廃止や退院後生活環境相談員の選任が規定されるなど、精神科入院医療の提供にあたり患者さんの地域移行促進に向けて、いままで以上にチーム医療の推進が問われることになりました。

併設する介護老人保健施設アートライフ恵庭や介護療養型医療施設ファミリア病棟などの機能ともの確に連動した医療提供体制をさらに充実して参りたいと思います。

医療法人盟侑会 統括事務長 武田 豊美

## 04 栄養科コラム

### 風邪ウイルスに感染しにくい体づくり

空気中のウイルスを完全に遮断することは難しく、空気が乾燥すると、鼻やのどの粘膜が乾燥して体の防御機能が低下し、ウイルスに感染しやすくなります。風邪の予防効果を高めるのは、体の免疫システムに欠かせないビタミンCです。このビタミンCを多く含む食品はみかんなどの柑橘類やじゃがいもです。体のエネルギー産生に必要なのはビタミンB1群です。このビタミンB1を多く含む食品は豚肉、レバーなどです。そのほか、鼻やのどの粘膜を強化する働きのあるビタミンB2やB6を多くとることも重要です。ビタミンB2を多く含む食品は納豆、卵です。ビタミンB6は、にんにく、まぐろ、かつおに多く含まれていますので、日頃からこのような食事をすることで、ウイルスに感染しにくい身体にしましょう。

島松病院 管理栄養士 棚村 公子



当法人では、長年に渡り、恵庭市民文化祭に作品を出展させていただいております。この度も、平成26年10月17日から19日まで開催された第59回恵庭市民文化祭展示発表部門において、精神科作業療法などで患者さん達が作成した作品を展示させていただきました。

精神科作業療法では、患者さんの社会生活機能向上を目標に様々な作業を行います。その一環として、創作活動を展開しており、作品作りを通して意欲の向上を図り、生活リズムの調整や自信の獲得、対人交流技能の向上など、患者さん個々の目標に向かって活動に取り組んでもらっています。

今回展示させていただいたのは、共同作業で行う「木工」「ゲーム用品(魚釣り)」「壁画」や個別作業の「プラモデル」「和紙工芸」「陶芸」「革細工」「ペーパークラフト」「ぬりえ」「書道」「エコクラフト」の中から選りすぐった作品でした。最終日には、室内に設置されたホワイトボードに、「ありがとう」とメッセージをいただきました。いただいたエールを糧にして、今年もたくさんの作品を出展できるように今から構想を練っています。

島松病院 作業療法士 吉村 雅人





## 全国介護老人保健施設大会in岩手へ参加

この度は、全国にある介護老人保健施設が一堂に集結し各施設における日々の研鑽を発表する全国介護老人保健施設大会（略称：全老健大会）に参加する事ができましたので、ご報告いたします。

昨年10月15日から3日間、岩手県盛岡市において第25回全老健大会が開催されました。本来であれば4年前に、全国大会を開催する予定でありましたが、御承知のように、2011年3月11日の震災による被害を受け、岩手大会を見送った経緯がありました。

北海道以外の他の地域での独自の取り組み、発想といった斬新なアイデアは、全老健大会という舞台のスケールの大きさを感じました。そんな魅力的な演目が多数溢れかえっている全老健大会にて、私は当施設でも着目し学習していた新たなケアマネジメントについて学ぶことができました。

他施設の演題発表より、事例や取り組み、効果や成果といったものを聴くことによって、当施設での今までの取り組みとを比較・検討・確認ができる良い機会となりました。

利用者の身体面や認知面を障害・問題と捉え、問題行動・課題といった「できない事」への介護では限界があります。利用者の「できる力」にこそ着目し、そこから「できる事」の幅を広げようとアプローチすることが大切であると学ぶことができました。その考え方と意識を当施設にて取り組んでいきたいと感じました。

今回の大会で、様々な取り組みや研究といったものを学ぶ貴重な機会でした。この経験を糧に今後は「考える介護」へと繋げていきたいと思ひます。

介護老人保健施設 アートライフ恵庭  
クリスタルフロア チーフケアワーカー 戸澤 祐介

昨年の6月からスタートし、子ども達の楽しみの1つとなった遠足。これまで、訪れた場所を紹介します。

7月に訪れたのは「えこりん村・みどりの牧場」。こちらでは「アルパカふれあいタイム」に参加しました。アルパカの背中に触り「ふわふわだね」「暖かいね」とその柔らかさや温かさを感じたことで、子ども達には命の大切さに触れる機会となりました。えこりん村では他にもさまざまなショーやイベントを開催しており、何度訪れても楽しめるでしょう。

8月に訪れたのは「恵庭ふるさと公園」。公園内を歩きながら、多くの木々の緑を見たり、遊水路に流れる水の音を聞き、恵庭の自然の豊かさを改めて実感することが出来ました。夏は水遊び、秋は鮮やかな紅葉を楽しむことができ、季節の移り変わりを楽しむことが出来る公園です。

9月に訪れたのは「花ロードえにわ」。メディアでも多く取り上げられている人気の道の駅です。子ども達が台紙に記念のスタンプを押し、嬉しい思い出となりました。綺麗で広い庭を散策したあと、子ども達は楽しそうに思う存分走り回りました。今回は利用しませんが、子ども達が水遊びできる「ウォーターガーデン」もあり、ますます利用する方々を楽しませているようです。

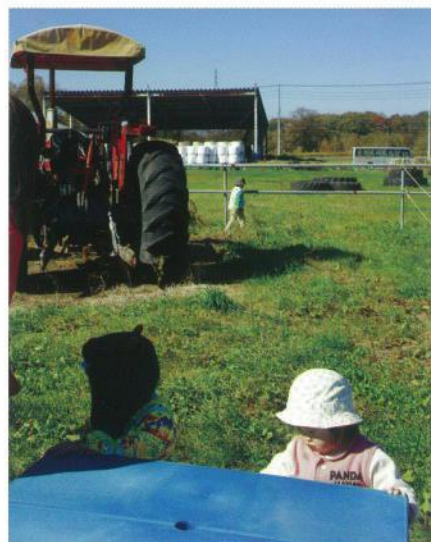


10月に訪れたのは「むらかみ牧場」。テレビで一躍有名になった牧場です。「タカトシ牧場」と言えば分りやすいでしょうか。こちらではソフトクリームをいただきました。牧場ならではの食べ物を楽しむのはもちろん、大小様々な動物と触れ合うことが出来ます。大変近くで動物の姿を観察できるので、あまりの迫力に後ずさりする子も。また敷地内には、芸人の「タカアンドトシ」さんが製作した子ども達を楽しめるような仕掛け満載の「タカトシミュージアム」があります。「巨大万華鏡」や「手作り楽器」などの仕掛けに子ども達は興味津々でした。

10月までの遠足を終えて、ふと全日程が天候に恵まれていることに気が付きました。おそらく、子ども達の普段の行いが良いからでしょう。

恵庭市には、まだまだ他の市にはない魅力がたくさんありそうです。これからもその魅力を子ども達と一緒に感じ、楽しみ、発信していきたいと思います。

院内保育所キュービット 相原 絵美



# 医療法人盟侑会 理念 「厚生盟侑」

不幸にして障害を持った患者さんを助け、

共に病と闘うことを盟(ちか)い合う

という意味を表現しています。

医療・看護・介護・理学療法・作業療法・心理療法等の各種専門家が集まり、子どもからお年寄りまで皆様一人ひとりの健康づくりのお手伝いをすることで地域の役に立ちたいと考えています。

理事長 横濱 栄子



## お車での所要時間

- 札幌市街から約30分
- JR島松駅から約3分
- 長沼町市街地から約20分
- JR恵み野駅から約3分

## JRをご利用の方へのご案内

- JR千歳線(普通列車)千歳方面より 恵み野駅 下車
  - JR千歳線(普通列車)札幌方面より 島松駅 下車
- ※時刻表・運賃については、JR北海道の時刻表案内をご参照ください

## 空港からのアクセス

- 新千歳空港から約20分
- 羽田空港から約120分

## 恵庭市内路線バスのご案内

- ecoバスの補給処で下車して徒歩約3分
- 島松駅からは恵み野駅・恵庭駅方面行に乗車
- 恵み野駅からは島松駅方面行に乗車
- 恵庭駅からは恵み野駅・島松駅方面行に乗車
- 中央バス停 北柏木から徒歩約10分



医療法人盟侑会 精神科・神経科・内科

**島松病院**

〒061-1356 北海道恵庭市西島松570番地  
TEL.0123-36-5181 FAX.0123-36-5184  
ホームページ <http://www.shimamatuhp.jp>  
MAIL [simamatu@shimamatuhp.jp](mailto:simamatu@shimamatuhp.jp)

### ご相談先

医療相談課 医療相談員までご相談下さい

島松病院

検索



医療法人盟侑会 介護老人保健施設

**アートライフ恵庭**

〒061-1356 北海道恵庭市西島松567番地1  
TEL.0123-37-1511 FAX.0123-37-1516  
ホームページ <http://www.artlife-eniwa.jp>  
MAIL [artlife@artlife-eniwa.jp](mailto:artlife@artlife-eniwa.jp)

### ご相談先

支援相談課 支援相談員までご相談下さい

アートライフ恵庭

検索